

山都を知る山都塾 in 矢部中学校

7月17日、矢部中学校3年生64名を対象に、山都塾が開催されました。3年目となる山都塾は今年度、公開講座の他、町内の小中学校での特別授業として実施します。第1弾として八朔祭について郷土史伝承会・田上彰さんに、通潤橋について通潤橋案内ボランティア・和田静子さん、自然環境について熊本県立大学特任准教授・野口慎吾さん、観光について役場山の都創造課・田上佳代さんに講義をしていただきました。



矢部中学校では「山都学」と位置づけられて、総合的な学習の時間の授業が実施されています。1時間目はそれぞれ大変興味深い講義があり、2時間目は2学期のフィールド学習に向け、班ごとに感想や意見を交換しました。

食を学ぶ山都塾 in 清和小学校

7月18日、清和小学校3・4年生28名の総合的な学習の時間にて、山都塾が開催されました。清和小学校では、毎年田植えや稲刈りが行われています。今回の特別授業では、仮屋地区の農家・大濱久典さんから、実際に田んぼで稲の生育の状況を見ながら、稲作についてお話をいただき、昔と今のお米や食べ物について学びました。



第1回 山都塾公開講座「ようこそ、水中生き物ワールドへ！」

8月18日、今年度第1回公開講座「ようこそ、水中生き物ワールドへ！」が開催されました。講師に、矢部郷自然観察会代表の藤吉勇治さんや九州大学大学院農学研究院の鬼倉徳雄准教授などを迎え、白糸第一自治振興会や通潤地区土地改良区の皆さんにもお手伝いいただき、子どもから大人まで、37名が参加しました。



塾長である梅田町長より「山都町のことを知り、好きになって、将来につなげてほしい」と温かいエールが送られた後、白糸台地の棚田へ移動し、参加者が網を持って通潤用水の中に生きる小さな生き物たちを探しに出かけました。生き物観察の時間では、絶滅危惧種のタガメや、準絶滅危惧種のアカハライモリ、ドジョウなどを見ながら、希少な生き物たちについて説明を聞きました。4種類のゲンゴロウや、脱皮したタガメの様子、稚ガニをお腹に抱えたサワガニなども観察することができ、参加者からは驚きの声が上がりました。小さな生き物たちとの出会いから、九州一の生態系と呼ばれる豊かな自然環境の素晴らしさを、改めて体感する機会となりました。



テイボ・ミカ先生!これからよろしくお祈いします!



山都町のみんなさん
はじめまして。テイボ・ミカと申します。スウェーデンから来ました。
私は清和中・清和小・蘇陽中・蘇陽小・蘇陽南小学校の
新しいALTです。子供のために精いっぱい頑張りたいと思っています。
これからお世話になります、よろしくお祈いします。



わが家のアイドル☆山都のミライ☆



あらき やまと
荒木 大和くん
5ヶ月 (鶴ヶ田)
いつも元気いっぱい☆



いむさき りこ
若崎 梨子ちゃん
11ヶ月 (黒川)
パパママの宝物だよ♡



さかた りゅういちろう
坂田 龍一朗くん
5歳 (金内)
小学生になるのが楽しみ!

保健だより

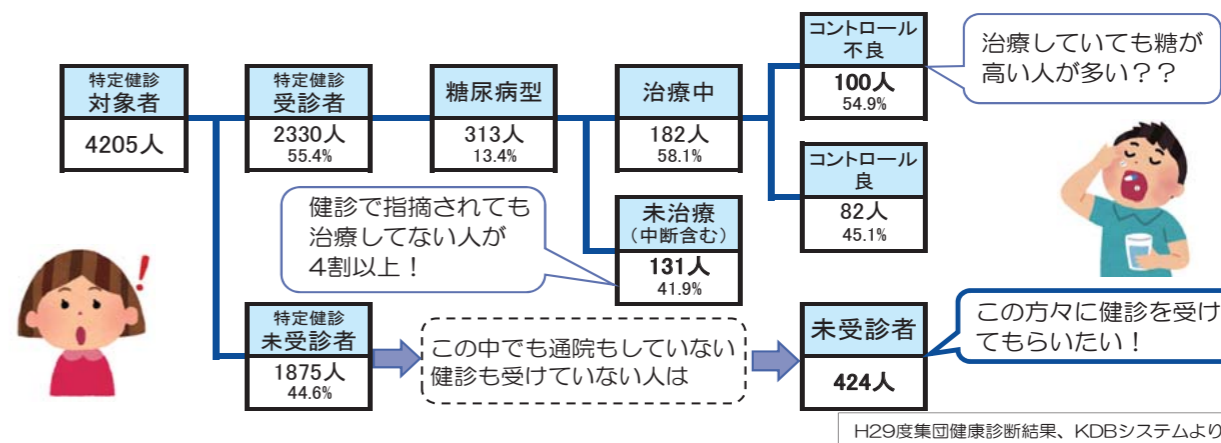


山都町では **糖尿病** 対策が重要!



健診データやレセプト情報を活用し医療費の適正化を目的とした第2期保健事業実施計画(データヘルス計画)を策定しました。H25年度とH28年度を比較すると、総医療費は約5%減少しています。しかし、1人当たりの総医療費は増加しており、**国や県より一人当たりの医療費が高いことが分かりました。**

第1期計画に引き続き、予防可能な生活習慣病の重症化に歯止めをかけるため、**第1に糖尿病、ついで高血圧、高脂血症の発症・重症化予防を徹底していくことが必要**が見えてきました。



これからの保健指導の重点目標～実態をふまえて～

- ① 健診受診者の糖尿病未治療者・治療中断者をなくす!
- ② 糖尿病コントロール不良者への保健指導の徹底!
- ③ 健診未受診者(特に通院治療していない)の減少!



糖尿病の重症化が引き起こす合併症を予防することを第一に保健指導に取組みます。糖尿病をはじめ、生活習慣病が原因で入院や介護状態とならない健康づくりを実施していきたいと考えています。まずは自分の健康に関心を持ち、健診を受診し、体の状態を確認しましょう。

町の保健師・栄養士も皆様の健康づくりを応援します!

問合せ先 健康ほけん課健康づくり係 ☎ 72-1295
清和支所健康福祉係 ☎ 82-2900 蘇陽支所健康福祉係 ☎ 83-1112